

城跡が残る青梅の快適ハイキングコース 青梅丘陵

実施日 2021年6月13日(日)
 天候 曇り
 リーダー 渋谷 京子
 参加者 山崎 富美恵、白石 恵美子、
 石附 智江、渋谷 京子、遠井
 謙策、中村 友子、伊藤 久雄、
 白石 佐恵 計8名
 費用 JR 704円(立川起算)
 タイム 二俣尾駅(9:25)登山口(9:35)
 榊形山城跡(9:55~10:00)物見
 山(10:20~10:25)辛垣城跡登
 山口(10:45)辛垣山(11:00~11
 :05)三方山・昼食(11:55~12:3
 0)休(13:05~13:10)矢倉台(13
 :30)第一休憩所(14:05~14:3
 0)青梅駅(14:55)

今年の関東の梅雨入りは遅い。当日は危ぶまれたが何とか実施の運びとなった。

青梅線二俣尾駅に8名が集合、北口から東へ30m行くと左折の看板が！住宅地を真っ直ぐ進む。舗装路からやがて山道になり暫く行くと右に鳥居が現れ、草に覆われた石段を登る。

榊形山城跡まで切通しの急峻の坂道が続く。靴底を踏みしめないと後ろにずり落ちそうである。皆、大汗をかきながら尚も登っていきと突然、ドサッと何か黒い物体が私の目前5mの茂みから転げ落ちていった。城跡直下のところである。えっ！熊？鹿？狸？一瞬かたまった！このエリアは熊出没が何度かあるらしい。下げていた熊鈴を思いっきり鳴らしたのは言うまでもない(汗)榊形山城跡は広く、下に目を向けると里山が広がっている。

ハイキングコースの道標に従い急坂を慎重に下りて行くとか道が緩やかな山道が続く。そして急坂をこなすと漸く丸



山のような物見山に辿り着いた。エネルギー補給後、左方向へここからが青梅丘陵歩きとなり辛垣城跡を目指してアップダウンを繰り返

すと城跡登り口の看板が右手にある。くねくねした岩道を進むと辛垣山の標識、集合写真に収まる。

先を行くと少し下がった場所に辛垣城跡の看板が立ててある。辛垣城は三田氏と北条氏の決戦の城として知られている。天嶮の要害のこの地で実際に激しい戦闘が行われ三田氏の終焉の地となったようだ。



ここから下る道を進むと一周する事になり城跡登り口の看板が立てられていた。物見山方面に戻り青梅駅を目指す。幾つかのアップダウンが過ぎると三方山、丁度12時、昼食タイムとする。涼しい風が吹き抜け汗が引いていく。



さて時間的にはまだ半分残しているので出発した。深緑が目にも優しく気持ちいいコースである。

1時間程で矢倉台を通過、ここから先は歩き易い道で地元の人々の散歩又はジョギングコースとなっている。途中休憩所でゆっくり休んで鉄道公園を過ぎ青梅駅でゴールとなった。

本日は参加されたメンバーの皆さん、前半はかなりタフな山歩きとなり又多くのアップダウンに鍛えられました。丘陵歩きは中々侮れませんね！大変お疲れ様でした。有難うございました。

これに懲りずに又ご一緒に山歩きが出来たら嬉しく思います。

(記&写真・渋谷 京子)
(写真提供・伊藤久雄)